



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 株式会社椿本チエイン 上場取引所 東
 コード番号 6371 URL <https://www.tsubakimoto.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大原 靖
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 明坂 泰宏 (TEL) 06-6441-0054
 四半期報告書提出予定日 2020年11月6日 配当支払開始予定日 2020年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	88,472	△22.6	3,042	△63.0	3,982	△55.0	3,090	△52.4
2020年3月期第2四半期	114,254	△1.9	8,231	△28.8	8,850	△26.3	6,496	△24.3

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 2,320百万円(△48.2%) 2020年3月期第2四半期 4,476百万円(△54.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	83.49	—
2020年3月期第2四半期	171.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	289,474	176,105	60.3
2020年3月期	294,098	176,055	59.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 174,515百万円 2020年3月期 174,360百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	60.00	—	60.00	120.00
2021年3月期	—	30.00			
2021年3月期(予想)			—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	189,000	△16.5	8,000	△50.5	9,100	△45.5	6,700	△42.1	181.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期2Q	38,281,393株	2020年3月期	38,281,393株
2021年3月期2Q	1,265,600株	2020年3月期	1,272,780株
2021年3月期2Q	37,012,241株	2020年3月期2Q	37,849,825株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の当社グループを取り巻く経営環境の変化、市場の動向、為替の変動などにより、予想数値と異なる場合があります。また、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 11
(追加情報)	P. 11
(セグメント情報等)	P. 12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～9月30日)における当社グループの事業環境は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、海外においては様々な国や地域で都市封鎖(ロックダウン)が実施されるなど、世界的に経済が減速しました。

わが国においても、緊急事態宣言の発出に伴う活動の自粛や個人消費の減少などにより、景気が大幅に悪化しました。

海外のロックダウンや国内の緊急事態宣言の解除後は、各国の緊急経済対策などを下支えに国内外とも持ち直しの動きがみられるようになりましたが、依然として予断を許さない状況が続いています。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の受注高は857億16百万円(前年同期比30.6%減)、売上高は884億72百万円(同22.6%減)となりました。

損益につきましては、営業利益は30億42百万円(同63.0%減)、経常利益は39億82百万円(同55.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は30億90百万円(同52.4%減)となりました。

当社グループは、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めるとともに、「あるべき姿(グローバルトップ企業)」の実現に向けて、引き続き市場ニーズに徹底対応した商品開発やモノづくり、グループ総合力を生かしたビジネスの拡大に取り組み、持続的成長力を強化していきます。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

当社グループの全ての報告セグメントが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けました。

[チェーン]

チェーンにつきましては、日本、米州、欧州、環インド洋、中国、韓国・台湾の各地域で販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、チェーンの受注高は284億61百万円(前年同期比13.6%減)、売上高は282億6百万円(同14.9%減)、営業利益は30億45百万円(同29.0%減)となりました。

[精機]

精機につきましては、日本、米州、欧州、中国、タイにおいて販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、精機の受注高は88億95百万円(前年同期比27.5%減)、売上高は92億35百万円(同21.3%減)、営業利益は3億34百万円(同69.7%減)となりました。

[自動車部品]

自動車部品につきましては、日本、米国、英国、チェコ、タイ、中国、韓国、メキシコの全拠点においてエンジン用タイミングチェーンシステムの販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、自動車部品の受注高は239億7百万円(前年同期比34.1%減)、売上高は239億64百万円(同34.1%減)となりました。損益については売上高が大幅に減少したことなどにより60百万円の営業損失(前年同期は28億26百万円の営業利益)となりました。

[マテハン]

マテハンにつきましては、日本国内と米州において自動車業界向けシステムの売上が増加しましたが、日本国内における物流業界向けシステムや新聞印刷工場向けシステム、粉粒体搬送コンベヤの販売が減少したことなどから、前年同期比で減収となりました。

以上により、マテハンの受注高は229億33百万円(前年同期比43.9%減)、売上高は255億34百万円(同19.0%減)、営業利益は2億86百万円(同43.6%減)となりました。

[その他]

その他の受注高は15億19百万円(前年同期比23.5%増)、売上高は15億30百万円(同3.5%増)、損益については1億71百万円の営業損失(前年同期は15百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して46億24百万円減少し、2,894億74百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が51億83百万円増加したこと、原材料及び貯蔵品の増加などによりたな卸資産が2億60百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が57億18百万円減少したこと、電子記録債権が18億36百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して30億72百万円減少し、1,310億10百万円となりました。

固定資産は、保有株式の時価上昇などにより投資有価証券が19億37百万円増加した一方で、償却などにより有形固定資産が26億31百万円減少したこと、無形固定資産が7億45百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して15億51百万円減少し、1,584億63百万円となりました。

(負債)

負債は、借入金が増加した一方で、支払手形及び買掛金が31億83百万円減少したこと、電子記録債務が22億39百万円減少したこと、未払法人税等が9億87百万円減少したこと、賞与引当金が9億69百万円減少したことなどから、前連結会計年度末と比較して46億73百万円減少し、1,133億69百万円となりました。

(純資産)

純資産は、為替の変動により為替換算調整勘定が21億1百万円減少した一方で、保有株式の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が13億41百万円増加したこと、利益剰余金が8億62百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して49百万円増加の1,761億5百万円となり、自己資本比率は60.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して58億35百万円増加し、372億13百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は100億90百万円(前年同期は117億78百万円の増加)となりました。これは、仕入債務が51億55百万円減少した一方で、売上債権が69億56百万円減少したこと、減価償却費を62億11百万円計上したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は42億2百万円(前年同期は64億18百万円の減少)となりました。これは、定期預金の払戻による6億23百万円の収入があったこと、固定資産の売却による5億72百万円の収入があった一方で、固定資産の取得のために53億83百万円支出したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は3億77百万円(前年同期は49億61百万円の減少)となりました。これは、配当金の支払いのため22億90百万円支出した一方で、借入金が増加した29億7百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の実績ならびに現時点における見通しを勘案した結果、2020年7月31日に公表しました2021年3月期の通期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたします。

通期連結業績予想数値の前提となる下半期の為替レートは、1米ドル=105円、1ユーロ=120円としております。

2021年3月期通期の連結業績予想数値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2020年7月31日 発表)	190,500	6,600	7,400	5,300	143.21
今回修正予想(B)	189,000	8,000	9,100	6,700	181.02
増減額(B-A)	△1,500	1,400	1,700	1,400	—
増減率(%)	△0.8	21.2	23.0	26.4	—

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,019	34,202
受取手形及び売掛金	45,699	39,981
電子記録債権	11,346	9,510
有価証券	3,965	3,945
商品及び製品	18,369	17,357
仕掛品	12,268	12,389
原材料及び貯蔵品	9,639	10,791
その他	4,547	3,536
貸倒引当金	△773	△704
流動資産合計	134,083	131,010
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,246	31,543
機械装置及び運搬具（純額）	38,982	37,883
工具、器具及び備品（純額）	4,613	4,030
土地	37,513	37,463
建設仮勘定	5,224	5,027
有形固定資産合計	118,579	115,948
無形固定資産		
のれん	2,773	2,551
その他	8,587	8,064
無形固定資産合計	11,361	10,616
投資その他の資産		
投資有価証券	22,240	24,177
その他	7,954	7,836
貸倒引当金	△119	△113
投資その他の資産合計	30,074	31,899
固定資産合計	160,015	158,463
資産合計	294,098	289,474

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,374	14,191
電子記録債務	9,656	7,416
短期借入金	12,893	13,919
1年内返済予定の長期借入金	4,246	898
未払法人税等	1,696	709
賞与引当金	3,952	2,983
工事損失引当金	249	120
受注損失引当金	367	323
営業外電子記録債務	1,976	1,325
その他	14,667	14,869
流動負債合計	67,081	56,757
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	9,369	14,432
役員退職慰労引当金	117	115
退職給付に係る負債	13,529	13,782
資産除去債務	430	443
その他	12,514	12,837
固定負債合計	50,961	56,611
負債合計	118,043	113,369
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,076	17,076
資本剰余金	13,563	13,565
利益剰余金	149,487	150,350
自己株式	△4,253	△4,229
株主資本合計	175,873	176,762
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,551	9,893
繰延ヘッジ損益	17	△11
土地再評価差額金	△10,614	△10,614
為替換算調整勘定	1,178	△922
退職給付に係る調整累計額	△647	△592
その他の包括利益累計額合計	△1,513	△2,247
非支配株主持分	1,695	1,589
純資産合計	176,055	176,105
負債純資産合計	294,098	289,474

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	114,254	88,472
売上原価	83,557	66,452
売上総利益	30,696	22,019
販売費及び一般管理費	22,465	18,977
営業利益	8,231	3,042
営業外収益		
受取利息	59	54
受取配当金	693	468
雇用調整助成金	—	327
その他	495	656
営業外収益合計	1,248	1,507
営業外費用		
支払利息	205	175
その他	424	391
営業外費用合計	629	567
経常利益	8,850	3,982
特別利益		
固定資産売却益	—	325
特別利益合計	—	325
特別損失		
投資有価証券売却損	2	—
特別損失合計	2	—
税金等調整前四半期純利益	8,847	4,308
法人税、住民税及び事業税	2,397	1,410
法人税等調整額	△79	△215
法人税等合計	2,318	1,195
四半期純利益	6,529	3,112
非支配株主に帰属する四半期純利益	32	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,496	3,090

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	6,529	3,112
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	422	1,341
繰延ヘッジ損益	23	△29
為替換算調整勘定	△2,561	△2,151
退職給付に係る調整額	70	55
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	△9
その他の包括利益合計	△2,052	△792
四半期包括利益	4,476	2,320
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,495	2,356
非支配株主に係る四半期包括利益	△18	△36

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,847	4,308
減価償却費	6,365	6,211
のれん償却額	90	146
固定資産除売却損益 (△は益)	△5	△343
投資有価証券評価損益 (△は益)	46	2
投資有価証券売却損益 (△は益)	2	—
関係会社出資金評価損	25	4
雇用調整助成金	—	△327
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	200	△59
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	165	355
売上債権の増減額 (△は増加)	5,624	6,956
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△264	△646
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,357	△5,155
その他	△1,472	36
小計	13,269	11,487
利息及び配当金の受取額	789	488
利息の支払額	△223	△176
雇用調整助成金の受取額	—	327
法人税等の支払額	△2,056	△2,037
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,778	10,090
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	72	623
投資有価証券の取得による支出	△7	△7
投資有価証券の売却及び償還による収入	215	—
関係会社出資金の払込による支出	—	△10
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	6	1
長期貸付けによる支出	△9	△9
長期貸付金の回収による収入	11	10
固定資産の取得による支出	△6,761	△5,383
固定資産の売却による収入	54	572
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,418	△4,202

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△257	1,158
長期借入れによる収入	8,199	5,477
長期借入金の返済による支出	△301	△3,728
社債の償還による支出	△10,000	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△237	△235
割賦債務の返済による支出	△2	△3
配当金の支払額	△2,271	△2,220
非支配株主への配当金の支払額	△88	△69
自己株式の取得による支出	△2	△0
自己株式の売却による収入	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,961	377
現金及び現金同等物に係る換算差額	△455	△429
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△57	5,835
現金及び現金同等物の期首残高	36,087	31,378
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,030	37,213

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	チェーン	精機	自動車 部品	マテハン	計				
売上高									
外部顧客への売上高	33,149	11,733	36,353	31,539	112,775	1,479	114,254	—	114,254
セグメント間の内部 売上高又は振替高	962	326	—	211	1,500	387	1,887	△1,887	—
計	34,111	12,059	36,353	31,750	114,275	1,866	116,142	△1,887	114,254
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	4,291	1,104	2,826	507	8,729	△15	8,714	△482	8,231

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△482百万円には、セグメント間取引消去15百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△498百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	チェーン	精機	自動車 部品	マテハン	計				
売上高									
外部顧客への売上高	28,206	9,235	23,964	25,534	86,941	1,530	88,472	—	88,472
セグメント間の内部 売上高又は振替高	799	176	—	255	1,231	349	1,581	△1,581	—
計	29,006	9,412	23,964	25,790	88,172	1,880	90,053	△1,581	88,472
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	3,045	334	△60	286	3,606	△171	3,435	△392	3,042

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額△392百万円には、セグメント間取引消去25百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△418百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。